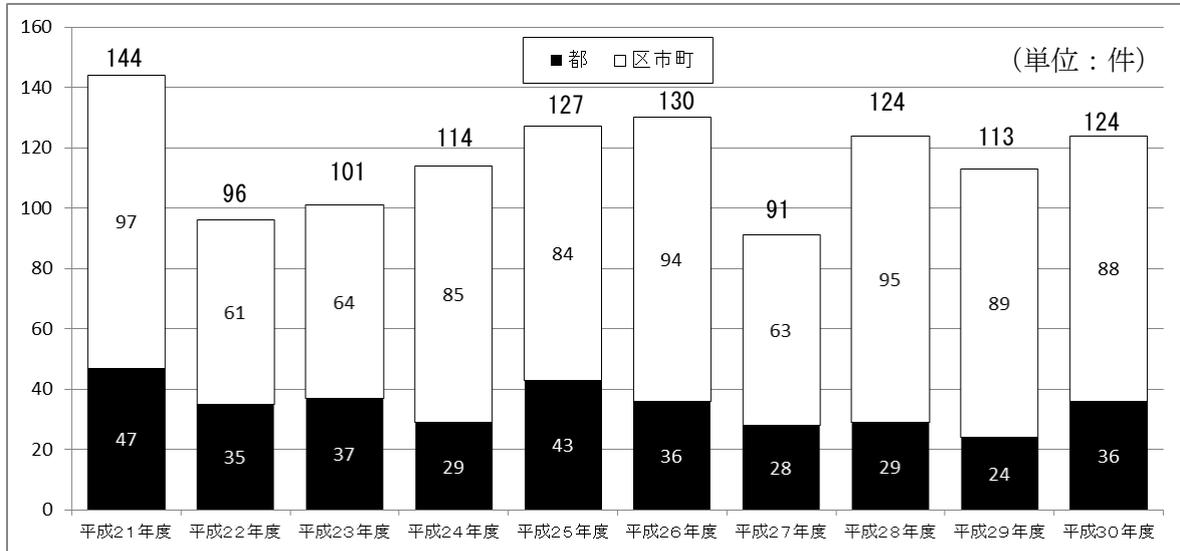


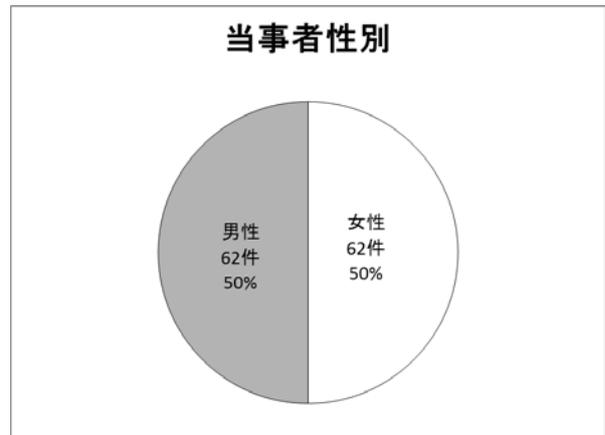
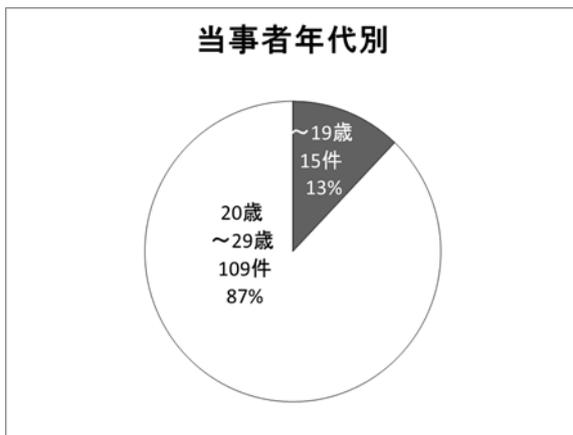
都内の消費生活センターで受け付けた相談の概要

- 相談件数 124件 (前年度113件、前年度比 +11件)
 (内訳) 都センター 36件 (前年度24件、前年度比 +12件)
 区市町 88件 (前年度89件、前年度比 -1件)

【特別相談「若者のトラブル110番」で受付けた件数の推移】

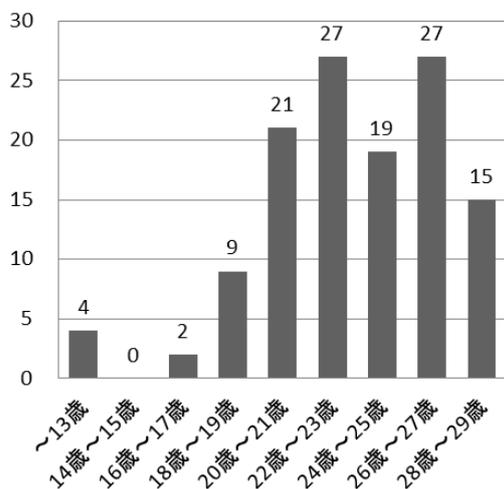


- 契約当事者の属性

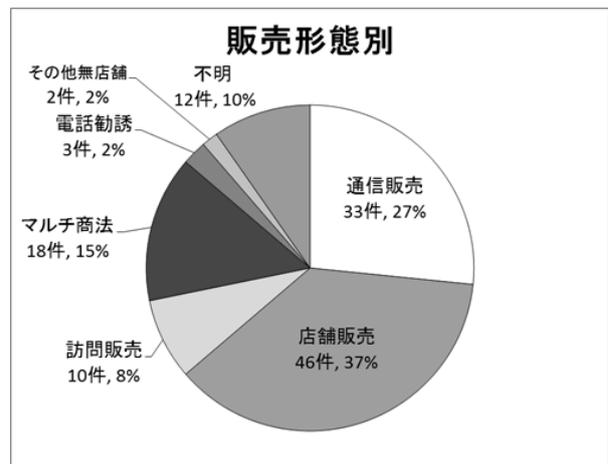


(平均23歳、最高29歳、最低9歳)

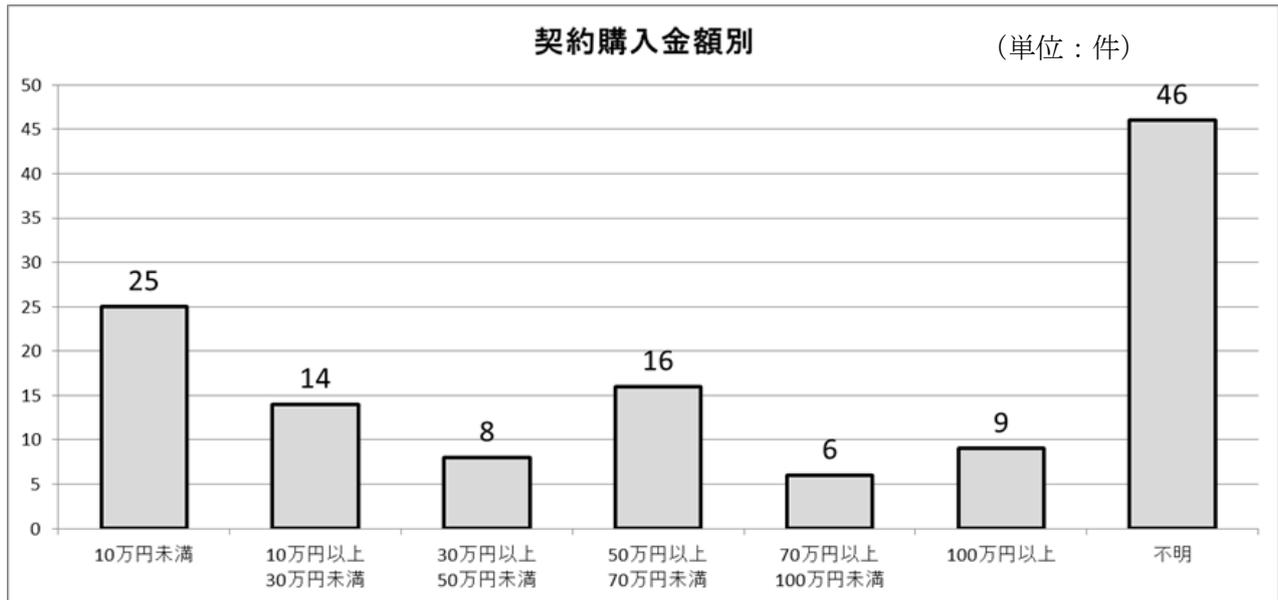
当事者年齢別 (単位: 件)



- 販売形態別



○ 契約購入金額



(平均 458,580円 ※不明 46 件を除く。最高 230 万円 塾運営ノウハウ)

《若者向け悪質商法被害防止キャンペーン》

若者の消費者被害の未然防止・早期発見を図るため、関東甲信越ブロック（1都9県6政令指定都市及び国民生活センター）共同で、毎年1月から3月まで、若者向け悪質商法被害防止キャンペーンを実施しています。

東京都が平成31年1月から3月までに実施した主な取組は以下のとおりです。

- キャンペーンキャラクター「ボク、カモかも…。」「オレ、サギだもん…。」「相談インコ」が登場する共通デザインのポスター・リーフレットの配布
- 競泳選手の池江璃花子さんを起用した動画配信「悪質商法に負けない！」(SNS(Instagram、Facebook)、YouTube や街頭ビジョン等で放映)
- 悪質商法をテーマにした漫才・コントの動画『STOP! 悪質商法 THE ライブ～ワルモノから身を守るための10のネタ～』公開